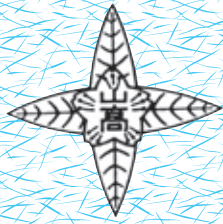


第71号

編集・発行
 日本大学山形高等学校
 図書部
 図書委員会

発行日
 平成28年2月17日

(株)大風印刷



日大山形

図書館報

私の読書道

第16回

読書および文章について

教諭 齋藤 陽平 (理科)

私は文芸作品は読まない。いや、能力がないから読めないのか。読書はしたほうがいい。それはわかる。が、活字しかないものからイメージを膨らませて世界を作り出す、このことが自分には手間でしょうがない。これが好きな人が読書好きなんだろう。ちょっとした空き時間を読書で過ごせる人は有意義な時間を過ごしているのだろう。私には真似できない。

ただ、私も読書を全くしないわけではない。今自分に必要な知識になる本は読んでいる。それはほとんどが書店でたまたま見つけたものだ。さらっと立ち読みして自分のスキルアップになるなと思える本は購入してみる。読んでいる途中で忙しくなり、また最初から読み直すこともしばしば。一度読んだ本であっても内容を忘れるのでまた読む。なんて燃費のいい読書だろうか。スローな読書なので文芸作品は続かない。ストーリーを忘れる、登場人物を忘れるから。だから映画化されるまで待とう。小さいころから作文が苦手で避けてきたが、大学に行

けばレポートがあり、社会に出れば様々な文書作成をすることがたくさんある。何とか書いてはいるが、もつとパツと文章が浮かぶようにはなりたいたと常々思う。文章の全体像が頭にないのでとりあえず書いてみて校正には時間をかける。文章の校正をするときには、文章の理屈は分からないが文章を読んだ違和感を探っていく。自分が文章嫌いのため端的に理解したいので、書きなれていない生徒の小論文のようなすんなり伝わってこない文章には特にそう感じる。説明がスツと入ってこないものにイラツと来る、このあたりが理系的なんだろうか。

読書嫌い、数学嫌い、理科嫌いなどいろいろな「嫌い」が溢れているがどの分野でも文章って大事。理系の理論を説明するのも文章。やはり文章力を付けるには読書がいいのだろう。お笑い芸人が芥川賞をとるといふ話題も読書に向かうものとしてはいいだろう。私からのおすすめの本はありません。自分のためになる本に自分で出会えばいい。読書を始めるきっかけが欲しい場合は図書館へ。



最近読んだ本

※このコーナーは、図書選定委員の先生方のリレー形式となっています。

平成27年度 日本大学山形高等学校 芸術鑑賞会

平成27年 6月18日(木) 会場：山形市民会館大ホール 『舞太鼓あすか組』

今を生きる音楽

一年六組 大沼美佳



六月に行われた芸術鑑賞会は、世界で今、活躍し、日本を代表する和太鼓グループ、あすか組の演奏であった。

担ぎ桶太鼓の華やかなオープニングの「波動」から始まり、あすか組の代表曲、「梁山泊」と続々と曲が流れ過ぎた。曲中には和太鼓のみならず、大太鼓、尺八、篠笛などの演奏を聴くことができた。曲の一つ一つが息をのむ演奏であり、太鼓の音は水面に大きな波紋がでるのではないかという程、非常に大きく音が響いた。会場の空気はそ

のことで日本の伝統美に感動や誇りに改めて関心させられ、波紋のようなものは会場にいる人の体や心に届き、再びそこでも響いた。

あすか組の演奏の他に、立候補した生徒と生徒に推薦された先生がステージの上で太鼓を叩く「太鼓の演奏体験コーナー」が行われた。ステージ上の生徒と先生達は会場の生徒達のあたたかい声援のもと、楽しんで演奏し、会場は多くの笑いが溢れるものとなった。

あすか組は世界から、「観衆の世代を越えた、音楽とパフォーマンスの世界共通語がここにある。」と言われていて、音楽は時や国を越えるのだ。

生きる。音楽は私の生きる力となっている。人と繋がることのできる音楽の存在、そしてその力を信じて。



としょかんニュース

本校を思う心が 先輩方による本の寄贈

日大山高桜友会から、今年も本が寄贈されました。今年で二十四回目。この会は山新グループの本校卒業生による会で、会長は木嶋正英氏です。これまでにいただいた冊数は三百三十冊を超えます。今年は、事典や図鑑が中心になっています。先輩方の母校愛をかみしめて活用しましょう。



毎年大好評！そして今年も 桜華祭古本市

桜華祭でおなじみとなっている、図書委員会の古本市。今年もは桜華祭の日程が変更になり、手探りの日程での準備となりました。そんなこんなでむかえた当日。開店時刻から本を選ぶ人、テーブルに座ってゆっくり休憩する人、で盛況でした。三年目となる「しおりづくりコーナー」にも、高校生のみでなく子ども達や生徒の親御さんとみられる方々で今年もにぎわいました。全体の開催時間が短く、売り上げは昨年度から比べて減りましたが、委員も準備から当日まで頑張りました。これからも、古本市をどうぞよろしくお願い致します。古本の寄付もいつでも受け付けています！



季節ごとに変わっていきます 館内飾りつけ

四季を感じてほしいということから、最近切り絵やモビールでの飾りつけを始めました。図書委員が作った色とりどりの切り絵やモビールドールは、風が入ると静かに揺れて、訪れた人の目を楽しませています。入口付近に飾ってあるので、ぜひご覧ください。



平成27年度 図書館講座

～読み聞かせをしよう～

読み聞かせをして

二年六組 大宮司 彩

私にとって今回の読み聞かせは初めての経験でした。行く前は早く園児に読んであげたいという気持ちと、しっかり読み切ることができるとかという不安が入り混じった複雑な気持ちでした。絵本を選んでいく時、自分が読み聞かせをしてもらっていた頃を思い出しました。もともと私は、たくさん本を読む子ではありませんでした。そんな私が本をたくさん読むようになった



園児に読んだ絵本



学童クラブの小学生に読んだ絵本

本は私達に色々な事を教えてくれます。今の子どもは、ゲームなどの機械で遊ぶことが多く、本と関わる機会がとても少ないのではないかと思います。この機械が普及した社会だからこそ、もつと感情を豊かにするために、本と触れ合うことが必要なのかな、と思いました。読み聞かせがきっかけで本が好きになった子は少なくないと思います。これからも、より子どもたちにも本と親しんでもらうために、この活動がさらに活発になればいいと思います。また来年も参加したいです。

きっかけは、読み聞かせでした。それを今度は自分がしてあげる側になって嬉しく思います。当日、少し緊張気味の私達を園児は元気なあいさつで迎えてくれました。絵本を読んでいるときも、私達が「これなんなんだ？」などの問いかけをする、大きな声で元気よく答えてくれました。最後にみんなで歌ってくれた歌も、とても可愛かったです。

きっかけは、読み聞かせでした。それを今度は自分がしてあげる側になって嬉しく思います。



第2回練習会(10/30(金))



第1回オリエンテーション(10/23(金))



第3回リハーサル(11/5(木))



本番! (11/10(火))～あおぞら幼稚園(右)と学童クラブ(左)にて読み聞かせ～



平成27年度 『多読クラス賞』『ベストリーダー賞』決定!

◆一月末までの集計でベストリーダーが決定され、一年生から三年生までの三十名に、賞状と賞品が贈られました。学習や部活に忙しいなか、たくさんの方が読書を楽しんでくれたようです。年間三〇〇冊以上本を読むというのは、すばらしい記録です。

来年度も四月からスタートする予定です。誰にでも入賞できるチャンスがあるので、読書をして入賞を目指しましょう!



1年7組



2年9組



3年10組

受賞クラスの図書委員の感想

一年七組 兼子 隆紀・安田 海
 学年一位と知り驚きました。クラスの人や他のクラスの人にも今以上に本に興味をもってもらえると嬉しいです。

二年九組 横尾ふき子・渡邊 烈瑠
 色々な本に出会うことができていると思います。これからは違うジャンルの本も読んでいきたいと思っています。

三年十組 木村優里奈・松井 優樹
 二年連続で受賞できて嬉しいです。卒業してからも、本をたくさん読んでいきたいと思っています。

ベストリーダー賞 学年別ランキング

◆1学年1位	256冊	ほか5名
◆2学年1位	315冊	ほか8名
◆3学年1位	78冊	ほか5名

◆1年7組	平均 5.5冊
◆2年9組	平均10.0冊
◆3年10組	平均 4.2冊
(全校生平均 1.4冊)	

※4月～1月に4冊以上読んでることが条件です。
 ※学年別ランキングにもれた中から、1～3年生をあわせてスポーツ・進学・特進の各コース上位3名ずつも表彰しました。

※平成27年4月～11月までの貸出冊数÷各クラスの数で集計

日大山形高、これが人気です!!

～年間図書貸出&好きな作家ベスト10～

図書貸出編

平成28年 1月31日現在

書名	著者名	請求番号
1位 『リセット』	如月ゆすら	913.6 キ
2位 『盾の勇者の成り上がり1』	アネコユサギ	913.6 ア
3位 『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』	坪田 信貴	376.8 ツ
4位 『ヤバい心理テスト』	中川 穰助	140.4 ナ
5位 『掟上今日子の備忘録』	西尾 維新	913.6 ニ
6位 『妖怪アパートの幽雅な日常1』	香月 日輪	913.6 コ
7位 『オリエント急行の殺人』	アガサ・クリスティー	933.7 ク
8位 『ラプラスの魔女』	東野 圭吾	913.6 ヒ
9位 『GOSICK2』	桜庭 一樹	913.6 サ
10位 『億男』	川村 元気	913.6 カ

好きな作家編

平成28年 1月31日現在

作者名	代表作
1位 アネコユサギ	『盾の勇者の成り上がり』
2位 西尾 維新	『刀語』『十二大戦』
3位 香月 日輪	『大江戸妖怪かわら版』
4位 赤松 中学	『緋弾のARIA』
5位 如月ゆすら	『リセット』
6位 桜庭 一樹	『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない!』
7位 成田 良悟	『デュラララ!!』『バッカーノ!』
8位 有川 浩	『空飛ぶ広報室』『阪急電車』
9位 柳内たくみ	『ゲート』
10位 時雨沢恵一	『キノの旅』『アリソン』

よく読まれている本には、ライトノベルが多いと感じました。ですが、外国人作家の作品や、心理テスト、受験の実話などの小説以外の本も読まれているのが印象的です。また、好きな作家の半分以上がライトノベル作家ですが、長編のシリーズものを執筆している方が多いと思いました。

この2つのランキングから、比較的読みやすいライトノベルが多く借りられていることがわかります。図書館には、色々なジャンルの本がたくさんあって、とても楽しいと思います。普段あまり本を読まない人も、おもしろい本がたくさんあるので、ぜひこの機会に図書館に足を運んでみてください。

(2年 木村奈々子)



『ルリユール』

本は、歴史の中で常に人と共にあり、人を動かし、導く存在でした。だからこそ、人は本に思い出を重ね、自分の生きた時間を共有します。小さい頃、一番のお気に入りだった絵本、友達と読んだ漫画など。それらの思い出が、もし、古くなった本たちと一緒に蘇る奇跡が起こったとしたら。

「ルリユール黒猫工房 クラウドディアが魔法で本を作ります」盆の時期、他の家族より少し先に祖母の住む町へと向かった瑠璃は、まるで魔法のように本を直すことができるルリユール職人、クラウドディアと出会います。黒猫工房で起こる夢のようなできごとと、不思議なルリユール職人に触れながら、瑠璃は自分と自分の「家族」について考え始めます。

昔夢中だった「あの本」をもう一度読みたくなるような一冊です。これを読んで、自分の思い出の一冊と共に、過去を振り返ってみてはいかがでしょう。

一年十一組 堀米 晃子



村山 早紀 著

『いまはむかし 竹取異聞』

皆さんは、『竹取物語』は知っていますか？私がおすすする『いまはむかし 竹取異聞』は平安時代後期を舞台にした物語です。武士にならなくて家出した青年弥吹は、幼なじみの朝香と旅をしながら、ある時、朝香のために、都で学んだ面白い物語を人前で語って、施しを受けようと考えました。語り場を探していたら二人の子どもに会いました。なんと二人は伝説だと思っていたかぐや姫の末裔輝夜と月守の阿生で、二人は、かぐや姫の宝を天に返すために日本中を旅していました。輝夜達は宝を手に入れるために、弥吹らはそれを見とどけるために一緒に旅をし、かぐや姫を狙っている貴族達から逃げつつ宝を集めます。自分の運命を自分で決めるために。

『竹取物語』のその後の物語は誰も知りません。この本は『竹取物語』の後日談として読んでも面白く、とても心揺さぶられる物語です。試しに騙されたと思って読んでみてください。

二年九組 横尾ふき子



安澄 加奈 著

『下町ロケット』

主人公の佃航平はロケットの水素エンジンを開発しましたが、テスト飛行は失敗し、その責任と父の死をきっかけに家業を継ぐことになりました。技術者としての経験を活かし、徐々に売り上げを伸ばしている中、突然の主要取引先からの契約終了、ライバル会社は特許侵害で訴えてきました。会社の信用激減などの状況の中で、主人公はどう乗り切っていくのか、という内容です。

大企業と中小企業それぞれの立場や思惑がぶつかり合う中で、どのように結束を固めていくか、様々な厳しい状況にも屈せず、自分の夢に向かって突き進んでいく主人公の姿は見所です。



池井戸 潤 著

三年六組 草苺 浩晴

図書館委員会活動報告



三年間を振り返って

前期委員長 三年八組 山澤 茜

私は、図書委員として高校三年間頑張ってきました。二年生の後期からは委員長として、一年間務めてきました。

図書委員会には、様々な仕事があります。曜日当番の他に、図書館にいたい本を書店に行つて選ぶ図書選定や、夏休みには蔵書点検を図書委員全員で三日間かけて行いました。また、今年度も桜華祭では古本市を開催しました。古本市では、在校生や先生方からいただいた本に値段を付けて販売しました。古本市は、今年もみなさんのおかげで成功を取ることができました。ありがとうございます。来年度もご協力、よろしくお願ひします。

他にも、在校生のみなさんに図書館をたくさん利用してもらるように、定期的な委員会の開催や、図書通信の発行、図書館の装飾を行つてきました。

図書委員としての高校三年間、とても充実した高校生活を送ることができました。

みなさんこれからも、大いに図書館を利用して、より多くの本を読んでください!!



図書委員長になって

後期委員長 二年七組 水谷 慶 貴

新しい委員会になって数カ月経ちましたが、私は、まだ委員長という立場に慣れていません。一年生の頃から図書委員の学年代表として執行部に入り、仕事をしてきたので、その経験を生かせるように努力したいと思います。

私は特に、桜華祭での古本市について頑張りたいと考えています。古本市は桜華祭で図書委員会が毎年行っている企画です。私は今年度の古本市に携わつて、たくさんの方が本を寄付してくれたり、本を買ってくれた姿を見て、前日までの準備の疲れが吹き飛んだ気がしました。また、その時同時開催していた消しゴムはんこ、しおり作りを楽しんでくれたり、お客さんの姿を見たとき、とても嬉しかったです。次回の古本市でもたくさんの方が楽しめるように頑張りたいと思います。他にも、図書館を学習や読書などで利用する人が心地よく使えるように整備していくなど、今まで委員会で行ってきたことを引き継ぎつつ、さらに良くなるようにしていきたいと思っています。

最後に、これからの図書委員会も委員全員で協力して頑張りますので、よろしくお願ひします。

活動目標 ● 「多くの人が本に触れ合えるような図書館」 キャッチフレーズ ● 「読まないとおからないその本の面白さ」

図書委員会は、A（読書推進）、B（資料装備）、C（広報・データ）の3グループに分かれて活動しています。桜華祭での古本市など大きな行事・企画でも、執行部を中心に、協力し合い楽しみつつ、一生懸命取り組んでいます。



館内の飾りつけ



切り絵の製作



ポスター作成



Aグループ

常時活動



Bグループ



Cグループ

こんな活動もしています



ループリーダーの渡邊が参加しました。

※ポップとは本を紹介するためのキャッチコピーや、イラストを手描きで紙などに書いたものです（写真参照）

◇館内見学：地下にある本や地図、初版の『星の王子様』など、とても貴重なものを見て興味深かったです。

（石井）

◇ポップ作りや交流：人目を引くようなつくりや、わかりやすい説明を考えるのに苦労しましたが、完成した時にはそれなりの達成感がありました。他校とも出会えるこのような場は初めてでしたが、面白い経験になりました。

（渡邊）



村山地区図書委員 研修会に参加

図書委員の研修会が毎年開かれているのをご存知ですか。村山地区の各高校から図書委員代表が集まり、情報交換や図書館に関わる講演を聴いたり実習をしました。今年は県立図書館で開催され、館内の見学もあり、ポップ作りの実習もなつたようです。本校からは、副委員長石井とAグループ



ライブラリーフォト

～図書館・図書委員この1年～

4月 前期委員会発足



7月 桜華祭・古本市



10月 後期図書委員会発足



6月 前期雑誌リサイクル



8月 蔵書点検



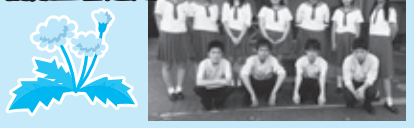
11月 後期図書選定



12月 後期雑誌リサイクル



前期図書選定



平成27年度 図書委員会

4組 安孫子菜々	3組 横尾 鈴乃	2組 野口 聖華	1組 安藤 晃(前)	2年生	11組 伊関 浩哉	10組 都市深緒奈	9組 山口 飛鳥	8組 石塚 主璃	7組 橋井 結衣(前)	6組 大沼 美佳	5組 後藤 瑞	4組 山澤 結(前)	3組 山本 翔太(前)	2組 阿部 慶春	1組 鈴木 琉生	1年生			
伊東ひかる	荒井 聡汰	増子 竣斗	田原 俊希(前)	堀米 晃子(後)	星川正太郎(前)	岩崎 朱莉(後)	丹野 拓海(前)	熊谷壮一郎	兼子 隆紀	清野 英子	菊地 稔希	伊藤 友貴	横地 太一(前)	鈴木 駿	田中 拓真	茜			
※(前)：前期のみ	11組 笠島 政信	10組 木村優里奈	9組 秋葉 裕太	8組 後藤 遥	7組 柏倉 伊吹	6組 草苅 浩晴	5組 亀山 晋也	4組 藤井美沙都	3組 岩田みのり	2組 川田 宰嘉	1組 伊澤 早智	12組 大場 凌介	11組 栗野 光代	10組 須藤杏佳里	9組 横尾ふき子	8組 石井 大翔	7組 大滝 悠莉	6組 遠藤菜々子	5組 岸 英季依
(後)：後期のみ	真木 拓也	小川 賢人(前)	菊地 勇登	山澤 茜	森 信之祐	近塾 遼太	中野 響	渡部 彩夏	柏倉 大智	峯田 政樹	白田 翔	武田 凌	木村奈々子	鈴木 郁泉	渡邊 烈瑠	小林 誠之	水谷 慶貴	松岡 見奈	山本 早恵

2年生代表	2年7組 水谷 慶貴	2年8組 山澤 茜	3年4組 渡部 彩夏	3年11組 真木 拓也	3年11組 笠島 政信	3年4組 藤井美沙都	2年7組 水谷 慶貴	2年8組 石井 大翔	2年9組 渡邊 烈瑠	2年11組 木村奈々子	2年6組 遠藤菜々子	1年6組 清野 英子
副委員長	3年8組 山澤 茜	3年4組 渡部 彩夏	3年11組 真木 拓也	3年11組 笠島 政信	3年4組 藤井美沙都	2年7組 水谷 慶貴	2年8組 石井 大翔	2年9組 渡邊 烈瑠	2年11組 木村奈々子	2年6組 遠藤菜々子	1年6組 清野 英子	
委員長	3年8組 山澤 茜	3年4組 渡部 彩夏	3年11組 真木 拓也	3年11組 笠島 政信	3年4組 藤井美沙都	2年7組 水谷 慶貴	2年8組 石井 大翔	2年9組 渡邊 烈瑠	2年11組 木村奈々子	2年6組 遠藤菜々子	1年6組 清野 英子	



このメンバーを中心に活動しています。

編集後記

71号もみなさんの協力により、無事に発行することができました。毎年、館報を発行し春を迎えることができます。小雪・暖冬といわれていた本年ですが、期待通りとはいかず窓の外はいつもの雪景色。この雪を見ないと春は迎えられないようです。新しいスタッフとして2年が過ぎ、図書部だけではなく生徒や教職員、OB等たくさんの方々の関わりで図書館が成り立っていることを切に感じ、桜華祭での古本市や図書選定、蔵書点検などの行事を通して少しずつ「図書館」が見えはじめたところです。これからも、図書館を必要としてくれる人のために、よりよい図書館をつくっていきけるよう、努力していきたいと思ひます。(高橋)